

昭和 29 年 3 月、八幡町（昭和 26 年に島村を編入）、岡山村、金田村、桐原村、馬淵村が合併し、近江八幡市が誕生。
翌年（昭和 30 年）3 月、北里村、昭和 33 年 2 月、武佐村をそれぞれ編入しました。



近江八幡市制発足記念式典（昭和 29 年 3 月）

近江八幡市歌の制定記念発表会（昭和 33 年）



昭和 47 年まで使用されていた旧近江八幡市役所庁舎



初の市議会議員選挙開票風景（昭和 30 年）



市内各地に大きな被害をもたらした伊勢湾台風
（昭和 34 年）



国道 8 号線が完全舗装（昭和 30 年代）



八幡山ロープウェーの開通
（昭和 37 年）



全国で初めて開設された近江八幡国民休暇村
（昭和 37 年）



干陸前の津田内湖